



お知らせとお願い

4. 教育研修講演受講者へのお知らせ

本学術集会において日本手外科学会、日本整形外科学会、日本形成外科学会の専門医制度教育研修講演単位が取得できます。

単位申込の受付時間・場所

日時	場所
4月18日(木) 7:00～17:00	札幌コンベンションセンター 1階ロビー
4月19日(金) 7:00～16:00	

受講料について

受講証明書が必要でない方は無料で聴講できますが、聴講者が多い場合は受講手続きをされた方を優先いたしますのでご了承ください。受講料は、講演中止などの理由以外には払い戻しをいたしません。また、受講証明書を紛失された場合の再発行はできません。教育研修講演受講のためだけに入场される方も学術集会の参加登録が必要です。日本手外科学会については事前登録を受け付けております(3月31日まで)。日本整形外科学会、日本形成外科学会については、全て当日登録をお願いいたします。

開催日	時間	会場	セッション名	演題名	日整会	日手会	日形会
4/18(木)	8:10～9:00	第1会場	理事長講演	手の屈筋腱、伸筋腱修復法：本邦の業績と私達の研究	[2][10]	1	領域
	9:00～10:00	第1会場	招待講演1	State of the Art: What's New in Carpal Instability?	[2][10]	1	
	10:10～11:10	第1会場	招待講演2	Be Ambitious and Innovative	[1]	1	
	11:20～12:20	第1会場	特別講演1	我が国の手外科－過去、現在、未来－	[10]	1	領域
	12:40～13:40	第2会場	クラークセミナー1	1. Is Arthroplasty a Predictable Solution for Wrist Arthritis? 2. 新規人工手関節手術の現状と今後の展望	[6][10] R	1	
	12:40～13:40	第3会場	クラークセミナー2	1. TFCC 鏡視下修復の最新トピックス－Outside-in 縫合法－ 2. TFCC 鏡視下修復の最新トピックス－Inside-out 縫合法－	[2][10]	1	
	12:40～13:40	第4会場	クラークセミナー3	1. 手指変形性関節症患者のエクオール産生能について 2. 女性の手・指の不調に対するエクオールの使用経験	[10]	1	領域
	12:40～13:40	第6会場	クラークセミナー4	手外科における保険診療	[10]	1	領域
	12:40～13:40	第7会場	クラークセミナー5	痛みの伝達・抑制機構から鎮痛法を考える	[1][8]	1	
	12:40～13:40	第8会場	クラークセミナー6	掌側 Barton 骨折は難しい？	[2][10]	1	
12:40～13:40	第9会場	クラークセミナー7	1. 桡骨遠位端関節内骨折に対して多軸性ロッキングプレートは単軸性ロッキングプレートより有用か？ 2. 固定して頂けますか？背側 Die punch 骨片！	[2][10]	1		

第62回 日本手外科学会学術集会

The 62nd Annual Meeting of the Japanese Society for Surgery of the Hand

開催日	時間	会場	セッション名	演題名	日整会	日手会	日形会
4/18(木)	13:50～ 14:50	第1会場	会長講演	手外科における基礎研究 -基礎研究成果の具現化を目指して-	[1][10]	1	領域
	15:00～ 16:00	第2会場	教育研修講演 1	1. リウマチ手・手関節の障害に対する手術 2. 肘関節の RA 病変と手術療法	[6][10] R	1	
	15:00～ 16:00	第3会場	教育研修講演 2	「手のロコモ」研究の経緯と展望	[10] [13]Re	1	
	16:10～ 17:10	第2会場	招待講演 3	Arthroscopic Treatment of Osteochondritis Dissecans	[2][9]S	1	
4/19(金)	8:00～ 9:00	第2会場	招待講演 6	Scaphoid Fractures and Nonunions: The Current State of the Art	[2][10]	1	
	8:00～ 9:00	第3会場	教育研修講演 5	1. 上肢関節における解剖学的知見－「靭帯」の再考 2. 手関節の機能解剖	[10]	1	領域
	8:00～ 10:30	第4会場	スポンサーシンポジウム 第42回末梢神経を語る会	ビタミン B12 の最新知見 －疼痛制御から抗炎症作用まで－ 「難治性」神経障害性疼痛の実臨床 －「難治性」への対処法－	[8] [8]	1	領域
	9:05～ 10:05	第1会場	特別講演 2	運動器疾患におけるゲノム研究	[1]	1	
	10:10～ 11:10	第1会場	教育研修講演 3	1. 手外科領域の骨軟部腫瘍 －疾患概念と治療－ 2. 手指の骨腫瘍	[5][10]	1	
	11:15～ 12:15	第1会場	招待講演 4	Advances in Nerve Transfer Surgery	[2][8]	1	
	12:30～ 13:30	第2会場	クラークセミナー 8	手外科医に知ってほしい「がんロコモ」 －がん診療における運動器マネジメント－	[10] [13]Re	1	
	12:30～ 13:30	第3会場	クラークセミナー 9	1. Dupuytren 拘縮における線維化メカニズムの解析 2. Dupuytren 拘縮に対する酵素注射療法の実際	[10]Re	1	領域
	12:30～ 13:30	第4会場	クラークセミナー 10	末梢神経再生：血流、細胞、足場、 成長因子－我々の取り組み	[1][8]	1	領域
	12:30～ 13:30	第6会場	クラークセミナー 11 第16回神経因性疼痛研究会	CRPS に対する生物心理社会モデル による治療	[8]	1	
	12:30～ 13:30	第7会場	クラークセミナー 12	母指 CM 関節症に対する suture button suspensionplasty 併用の鏡視 下関節形成術の実際 -knack and pitfall	[10]	1	
	13:40～ 14:40	第1会場	教育研修講演 4	1. 腕神経叢損傷－その手術治療と盲点 2. 腕神経叢損傷の診断と治療	[2][8]	1	
	14:50～ 15:50	第1会場	招待講演 5	特異的な神経回路の活性化による 免疫反応の制御	[1][8]	1	
	16:00～ 17:00	第5会場	第57回手の先 天異常懇話会	1. 母指多指症の分類および関連する 解剖学的異常について 2. 母指多指症の分類と治療 -Current Concept-	[3][10]	1	領域

取得単位： S スポーツ医単位 R リウマチ医単位 SS 脊椎脊髄病医単位 Re リハビリ医単位

必須分野： 01 整形外科基礎科学 02 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）

03 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）

04 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）

05 骨・軟部腫瘍 06 リウマチ性疾患、感染症 07 脊椎、脊髄疾患

08 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む）

09 肩甲帯・肩・肘関節疾患 10 手関節・手疾患（外傷を含む） 11 骨盤・股関節疾患

12 膝・足関節・足疾患

13 リハビリテーション（理学療法・義肢装具を含む） 14-1 医療安全 14-2 感染対策 14-3 医療倫理



お知らせとお願い

144 指導医講習会、保険医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会など 145 医学全般にわたる講演会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの

①日本手外科学会

学術集会参加単位（8単位）ならびに教育研修講演単位が取得可能です。
教育研修講演単位取得数の上限はございません。

受講方法

1. 本学術集会では、日本整形外科学会の会員 IC カードもしくは日本手外科学会会員カードを用いて受講確認を行います。
受講申込書に必要事項をご記入の上、どちらかの IC カードと受講料（1セッション 1,000 円）を添えて単位受付にてお申し込みをお願いいたします。
2. 日本整形外科学会 IC カードおよび日本手外科学会会員カードをお持ちでない方には、仮 IC カードを発行いたします。受講申込書に必要事項をご記入の上、単位受付までお越しく下さい。
なお、仮 IC カード発行には受講料と別途 2,000 円をお預かりさせていただきます。お帰りの際に、仮 IC カードの返却と引き換えにご返金いたします。

ご注意

会場には講演開始 10 分後までにご入場ください。開始 10 分後以降に入場されましても受講単位は認められません。また、途中退場される場合も受講単位は認められません。

単位受講記録

受講単位は日手会事務局が情報を受け取り次第、会員専用ページの単位取得情報に反映いたします。従来の専門医手帳の新規発行、更新はいたしませんので、学術集会参加および教育研修講演受講記録については各自管理し、会員専用ページをご覧の上ご確認ください。

②日本整形外科学会

単位取得可能数の上限はなくなりました。

受講方法

1. 本学術集会では、日本整形外科学会の会員 IC カードもしくは日本手外科学会会員カードを用いて受講確認を行います。
受講申込書に必要事項をご記入の上、どちらかの IC カードと受講料（1セッション 1,000 円）を添えて単位受付にてお申し込みをお願いいたします。
2. 必須分野番号の選択について
単位の必須分野番号を、研修会当日に選択することはできません。後日、会員専用ページ内の「単位振替システム」をご利用の上、ご自身でご希望の必須分野への振替をお願いいたします。

ご注意

会場には講演開始 10 分後までにご入場ください。開始 10 分後以降に入場されましても受講単位は認められません。また、途中退場される場合も受講単位は認められません。

③日本形成外科学会

受講方法

1. 本学術集会では、日本整形外科学会の会員 IC カードもしくは日本手外科学会会員カードを用いて受講確認を行います。
受講申込書に必要事項をご記入の上、どちらかの IC カードと受講料（1 セッション 1,000 円）を添えて単位受付にてお申し込みをお願いいたします。
2. 日本整形外科学会 IC カードおよび日本手外科学会会員カードをお持ちでない方には、仮 IC カードを発行いたします。受講申込書に必要事項をご記入の上、単位受付までお越しください。
なお、仮 IC カード発行には受講料と別途 2,000 円をお預かりさせていただきます。お帰りの際に、仮 IC カードの返却と引き換えにご返金いたします。

ご注意

会場には講演開始 10 分後までにご入場ください。開始 10 分後以降に入場されましても受講単位は認められません。また、途中退場される場合も受講単位は認められません。